

ヒアリングの項目 〔製粉企業向け〕

1 販売について

- (1) 諸原料等の仕入価格が変動する中で、販売価格改定のタイミングをどうやって決定していますか。
- (2) 小麦粉の販売先となる業界（例えばパン製造業、めん製造業等）及びシェアを教えてください。
- (3) 小麦粉の価格について、原麦価格以外の価格改定要素として何があげられますか。
小麦粉の価格に占める原麦価格のシェアはどの程度ですか。
- (4) 価格改定コストとしてどのようなものがありますか。
- (5) 小麦粉価格を値上げしたあとの売上と利益はどうなりましたか。

2 小麦の銘柄について

(1) 販売先との関係等から考えて、価格が高騰しても需要が落ちない銘柄はありますか。その理由は何ですか。

(2) 価格が高騰したら他の銘柄や国産麦に代替する銘柄はなんですか。(どの銘柄をどの銘柄に代替できるのでしょうか。)

3 SBSについて

SBS方式導入の効果をどのように評価していますか。SBSによって仕入れの弾力化は図られましたか。

4 今後の輸入麦の政府売渡ルールについて

(1) 輸入麦の政府売渡価格は、現行に比べて国際相場の上げ下げをどの程度迅速に反映するのが適当と考えますか。

(2) 売渡ルールをどのように変えればよいと考えていますか。

① 改定回数

② 価格改定の基礎となる期間

③ S B S方式

④ その他

5 その他の意見

ヒアリングの項目 〔生産者団体向け〕

1 輸入小麦が国産小麦に与える影響について

（１）国産小麦の生産状況を教えてください。輸入小麦のどの銘柄が国産小麦のどの銘柄と競合すると考えていますか。その理由もあわせて教えてください。

（２）昨今の小麦の国際相場の高騰による政府売渡価格の上昇が、国産小麦の需要、生産、価格及び製品企業との取引関係に及ぼした影響をどのように考えていますか。

2 輸入麦の政府売渡ルールについて

（１）19年4月からの現行制度（年2回、8か月平均をベースとした改定による相場連動性）への移行による国産小麦への影響はありますか。現行制度をどのように評価していますか。

（２）国産小麦を生産する立場から、輸入麦の政府売渡価格は、現行に比べて国際相場の上げ下げをどの程度迅速に反映するのが適当と考えますか。

(3) 上記(2)で回答した方向を実現するためには、売渡ルールをどのように変えればよいと考えていますか。

① 改定回数

② 価格改定の基礎となる期間

③ SBS方式

④ その他

3 その他の意見